



#1 自然と文化を守る 伝統のヨシ原焼き



2/15、市東部の淀川河川敷に広がる鶴殿のヨシ原で、害草や害虫を駆除し、ヨシの健全な生育環境を守り、不慮の火災を防ぐための伝統行事「ヨシ原焼き」が実施されました。鶴殿のヨシ原で採れるヨシは、筆簾（ひちりき）の吹き口に使用されていて、唯一無二のものとして宮内庁に納められる貴重なもの。この日、火が入られると、乾いたヨシに炎が勢いよく燃え広がり、辺り一面を包み込みました。

- ① 炎が燃え広がるヨシ原
- ② 市内各地の消防団らも参加
- ③ 9:00ごろに一齐に点火する様子
- ④ 昼過ぎにはほぼ全域を無事に焼き終える
- ⑤ 雅楽の演奏会で筆簾を演奏する様子(1/31)



#2 朝日杯将棋オープン戦 盤上で熱戦繰り広げる



関連イベントでは棋士が子どもたちと順番に指導対局を実施



芸術文化劇場で2/11、「朝日杯将棋オープン戦」の決勝・準決勝が開催されました。決勝では、藤井聡太名人・竜王と伊藤匠二冠が対局し、藤井名人・竜王が優勝。将棋ファンや市民が多く集まった会場は大いに盛り上がりを見せました。

#3 新たな危機管理拠点で 災害図上訓練を実施



4/1に開設を控えた危機管理センターで2/21、発災直後から3日後までを想定した災害図上訓練を実施。大型映像表示音響システムを活用した災害対策本部会議の運営や、オペレーションルームで各対策部が情報共有し連携する体制などを確認しました。

#4 勝海舟設計の梶原台場 発掘調査の成果を公開



勝海舟が設計した、外敵から京都を守るための防備施設である台場の一部が梶原で発掘され、2/28に現地説明会を開催しました。参加者は、堀や石垣の遺構を間近に見学し、職員の解説を通して発掘調査の成果に理解を深めていました。

#5 大阪場所に向け 藤島親方が抱負を語る



市内に稽古場を構えている藤島部屋の藤島親方(元大関武双山)が2/24、濱田剛史市長を訪問。藤島親方は3/8から始まる大相撲大阪場所に向け「所属力士が日頃の稽古の成果を発揮できるよう、しっかり調整していきたい」と意気込みを語りました。

#6 全国エコ活コンクール 柱本保育園が最優秀賞に



柱本保育園子ども未来学舎が制作した壁新聞が「全国エコ活コンクール」で最優秀賞を受賞。3/5に行われた表彰式では、5歳児クラス29人が、食べ物のおおきさを学ぶ「お米プロジェクト」など壁新聞にまとめた活動の内容を元気に発表しました。

CONTENTS

特集 大切なものだから

- 10 クローズアップ
令和8年度施政方針
- 16 NEWS Pick Up
 - ・市の組織機構を変更
 - ・2歳児クラスの保育料無償化
 - ・ごみ出しが困難な世帯を支援
 - ・若年がん患者の在宅療養生活を支援
 - ・魅力ある店舗の開業を支援
- 19 イベントナビ
- 30 春の大型イベント
- 31 キラリカルチャー
- 32 ヘルスケア
- 35 保育園・幼稚園で働きたい人をサポート
- 36 市政インフォ
- 43 すくすくタイム
- 46 おでかけDAYS

広報誌は市ホームページにも掲載

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です



020631

市の手続きや制度、催しなどのお問い合わせは

市コールセンター
TEL072-674-7111(年中無休)
平日8:00~19:00
土・日・祝日・年末年始(閉庁日)9:00~17:00
FAX072-674-7050(24時間受け付け)

高槻市人口 343,439人(-172)
世帯数 166,636世帯(-5)
※2月末現在(前月比)